

手仕事巡り

村上駅をスタート、駅前通り商店街を歩き、市中心部に向かう道中には、手仕事にこだわっているお店が数多くあります。北限の茶処「村上茶」、村上の伝統工芸「村上木彫堆朱」、木工芸や染め物、地元では数少ない味噌醤油を作っているお店など、村上ならではのこだわりの手仕事を見学できます。



A 汽車の碑
村上駅前広場(北側)には、村上出身の大和田愛羅(おおわだあい)が作曲した唱歌『汽車』の石碑があり、よく見ると切符を切った形をしています。

B 観音寺 真言宗のお寺で、寺伝では元海上人が開かれたとされています。日本最後といわれる仏海上人の即身仏(明治36年入寂)の御姿が奉安されています。
拝観時間/8:00~17:00
日本最後といわれる、仏海上人の即身仏です。

C 手づくり工房 いくた
木のぬくもり、あたたかみを生かした小物を作っています。ほおずき、柿、きのこ、くるみ等、材質によって木目の味わいが楽しめます。
住所/村上市肴町6-33 TEL/0254-52-6546



D 町屋のギャラリー やまさち
村上の町中にある、ギャラリー兼観光案内所。かつて魚の卸を客が住む建物は、築150年以上の古民家。業者やお客が行き来する茶の間と生活空間を仕切る「嫁かくしの建具」が特徴的です。
住所/村上市肴町8-4 TEL/0254-52-2604
営業時間/10~16時 定休日/不定休(個展開催中は火曜) 料金/無料 駐車場/3台



E ゑびす屋
木の温もりを感じる様々な木工品を展示。繊細な職人技が光る木工品は一見の価値あり。
(P18参照)

F お茶の常盤園(茶畑)
北限の茶処といわれる越後村上。新茶時期には、お茶摘みを見学することもできます。
(5月5日頃~下旬。天候やその年の摘み取り状況により変動あり)
(P18参照)



G 山上染物店
伝統的な染め方を守る町屋造りの染物屋。村上茶を使った全国でも珍しい茶染めも行っており、体験もできます。
(P18参照)

H まごそう 孫惣刃物鍛冶
かつて、40軒を越す鍛冶屋が並んでいたが、昔ながらの仕事場を残し現存する建物は最後の1軒となったため、街角博物館として再生されました。
住所/村上市鍛冶町2-4
営業時間/9~17時 定休日/水曜日



I 村上木彫堆朱専門店 堆朱のふじい
幅広い村上木彫堆朱の商品を取扱う専門店。村上堆朱についても詳しく説明してくれます。匠の技とうるしの美をぜひご覧ください。
(P19参照)

J てんや味噌醤油店
醤油蔵には熟成させている醤油の木桶がズラリ。醤油蔵の見学もOK!木桶が並ぶ姿は見る価値あり。
(P21参照)



K 益甚
酒蔵であったときに使用していたお酒を絞る酒槽(さかぶね)の大きさは見応え十分!市内で酒槽(さかぶね)を見られるのはここだけ!
(P29参照)



L 千年鮭 きっかわ
村上の典型的な町屋で、土間では天井の梁からたくさんの鮭が吊されています。村上を代表する観光名所のひとつです。
(P29参照)



M 越後村上うおや
鮭のまちで創業200年を誇る老舗魚屋。町屋造りの軒先に吊るされた塩引鮭は見る者を魅了し、村上の伝統と風情を感じさせてくれます。
(P25参照)



N 十輪寺 創立不詳。参道には九品仏の一つ中品下生仏と閻魔堂があり、十輪寺のご本尊様は「火消し地蔵」と呼ばれ、地域の守り神として親しまれています。毎月23日・24日には厄払い・開運の「護摩祈祷」を行っています。また、3月から10月までの毎月4日曜日は大町通りで十輪寺えんま堂の骨董市が開催され、賑わっています。

